



ガス点検等を装ったサギ電話に対する 防犯広報を行いました！

令和2年10月2日 アピタ静岡店にて



防犯意識の高い
みなさんが多く、啓発
に足を止め、注意深く
耳を傾けてくだ
さったにゃん！



首都圏で、ガス会社等を装って訪問した男が住人を縛り、現金やキャッシュカードを奪う強盗・強盗致傷事件が発生しています。

県内では9月29日（火）に三島市と富士市において、ガス会社及び電力会社を騙ったサギ電話が発生しており、今後被害が広がる可能性もあるため、県と県警で防犯啓発を行いました。

～防犯対策～

- ◆ 在宅中でも、自宅の玄関は必ず施錠しましょう。
- ◆ 業者を騙る者からの、点検名目の電話や訪問の際は、ご自宅で契約中の会社等に、点検実施の有無を確認しましょう。
- ◆ 点検を実施していない場合や、訪問者の服装等から不審に感じた場合は、すぐに110番通報してください。
- ◆ 今回の強盗事件の一部は、自宅固定電話へのサギ電話が犯行の入口になっています。在宅中でも留守電設定などの「電話機対策」を実践しましょう。

「性暴力被害について考えるシンポジウム」を開催します！

性暴力の被害にあわれた方を社会全体で支えるためには、被害者の置かれた現状などを知ることが必要です。大切な人が被害にあった時、被害について相談された時、どうすればいいのか。性暴力被害についての理解と対応について考えます。

国立病院機構天竜病院小児神経科・精神科医長、初代浜松市精神保健福祉センター所長などを歴任され、DV・性暴力被害等のトラウマケア治療の第一線で活躍されている白川美也子医師の講演をはじめ、性暴力被害者や性暴力被害者支援・ジェンダー社会学研究者等専門家の話を聴く貴重な機会です。この機会に、性暴力被害について考えてみませんか？

- ★日時 令和2年11月14日(土) 13時～16時
- ★場所 浜松市地域情報センター ホール
(JR 浜松駅北口から徒歩 10 分)
- ★講演 講師：白川美也子氏(精神科医)
演題：大人と子どもへの性暴力の理解とケア
～自分を愛する力を取り戻すために～



参加費
無料



★パネルディスカッション

演題：性暴力に遭うということ

- ★定員 ①会場定員 50 名、②Web配信(後日YouTube配信)
 - ★締切 令和2年 11 月9日(月)必着
 - ★申込 受講には、くらし交通安全課あてに事前申込が必要です。FAX・メール・郵送にて受け付けています。(詳しくは、ホームページ・チラシを確認してください。)
- <https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-130/sinpoziumu2020.html>

★主催 静岡県



静岡県自転車条例

自転車を安全に利用していただくため、平成 31 年4月1日に「静岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」を施行しました。

さらに令和元年10月1日「小・中学生の通学時ヘルメット着用義務化」「自転車損害賠償保険への加入義務化」が施行され、1年が経過しました。

自転車保険への加入は自転車に乗る人すべてが対象です。
今一度、保険加入(更新)状況などのご確認をお願いします。

交通安全教育・啓発 保護者、学校、事業者は交通ルール教育に努めましょう。 	自転車の安全適正利用 自転車の点検・整備を行い、交通ルールやマナーを守って乗りましょう。
条例のポイント	
小・中学生の通学時ヘルメット着用義務化 小・中学生が通学時に自転車に乗るときはヘルメットを着用しなければなりません。 	自転車損害賠償保険への加入義務化 自転車に乗る人すべてが対象です 自転車販売店は、販売するときには購入者が保険に加入しているか確認しましょう。
10月1日施行	



大切な自転車を守るために

自転車盗(自転車の窃盗を行う犯罪のこと)

年累計1,707件 (出典:県警HP 2020/1/1～10/8までのデータ)



県内で起こる犯罪の中で、万引きに次いで2番目に発生件数が多いにゃん！

○カギのかけ忘れによる盗難が7割
(出典:県警HP 令和元年中データ)

- 離れる時は短時間でも必ず施錠しましょう！
- 補助錠をもう1つ付けて、ツーロックを基本にしましょう！